

パラ挑戦 生きる勇氣に

草加市新栄の会社員、西山健悟さん(48)が先月、アメリカカリフォルニア州で開かれたパラサーフィンの世界大会に2度目の出場を果たした。建設現場での転落事故で下半身不随になったから8年。一度は諦めかけた人生を、このスポーツが救ってくれた。2028年のロサンゼルス・パラリンピックでは新競技採用が検討されている。西山さんは、来年の世界大会で悲願のメダルを取ることを、若い世代の競技人口を増やすことを願う。トレーニングに励んでいる。

米・パラサーフィン 世界大会出場



11月の世界選手権で波に乗る西山さん

や茨城の海に通い詰めた。だが、2015年9月、突然、悲劇が襲った。建物3階の足場作業中、物を下ろそうと安全帯を外した瞬間、バランスを崩して転落。病院で意識を取り戻した時は、すでに1度目の手術の後だった。1週間たて、下半身が動かなくなり自覚した。妻も、翌年、小学校に上がる息子もいたが、「もうどうでもよいや。死んでもいいかな」と思った。

仲間にも救われた

だが、毎日交代で見舞いに来てくれた仲間たちから、「リハビリしてサーフィンに戻ってこい」と言われ、すきなことばかりだった。落ち着いていった。球をやってきて、精神的に強くなったと思う。父の敬一郎さん(72)「草加市少年野球連盟理事長は、言う。『立てなくても、もう一度サーフィンがやりたい』とプールのある施設に移り、リハビリに励んだ。久しぶりに海に連れて行ってもらった。『ああ、やっぱり海は楽しい』と実感した。さらに競技の道に進んだ

「悲願のメダルを」

西山さんは11月3〜14日にハンティントンビーチで行われた国際サーフィン連盟(ISA)の第8回世界選手権に、日本代表の1人として派遣され、さまざまな障害クラスのうち、腹ばいの「ブロンズ」に出場した。結果は、1回戦で敗れた。初出場ながら、メダルまであと一歩の5位だった。悔しかったが、それより「障害がさらに重なり、サーフィン仲間と千葉



草加 西山健悟さん

デートDV実態知って 越谷で講座

被害を予防するために

「デートDV防止講座」もして、これってデートDV?」が、このほど、越谷市男女共同参画支援センター「ほっと越谷」で行われた「写真」。「デートDV」は交際相手による暴力行為のこと、身体的な暴力だけでなく、大声で怒る、ほかの人のメールをチェックするなどの精神的な暴力も含まれる。DVと比べて認知度が低く、当事者も気づかないうちに被害者・加害者となる恐れがあることから、意識改革が求められている。講座では、デートDVが自分や身近な人に起きた場合、どう対処すればいいかを学んだ。講師を務めたのは、暴力・差別のない社会を目指し、DV防止・被害者支援活動などを展開して



三郷市は、来年3月1日からコンビニエンスストアや同市役所本庁舎、産成地区文化センターに設置されている複合コピー機などの多機能端末を使った証明書の発行の手数を1通100円に減額する案を12月の定例会議に上程した。

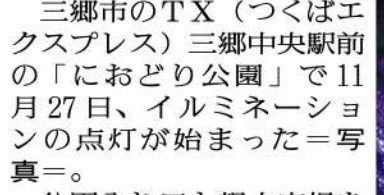
マイナカード 証明書発行100円に

三郷市が市議会に減額案

三郷市は、来年3月1日からコンビニエンスストアや同市役所本庁舎、産成地区文化センターに設置されている複合コピー機などの多機能端末を使った証明書の発行の手数を1通100円に減額する案を12月の定例会議に上程した。議案が可決すれば、1通300〜450円かかっていた「戸籍(全部事項証明書・個人事項証明書)」「住民票の写し」「印鑑登録証明書」「戸籍の附票の写し」「課税(所得)証明書・非課税証明書」の5種類の証明書の発行が1通100円で発行できるようになる。

松原手帳

2023年は、近年の異常気候が「地球温暖化」と呼ばれた最初の年として記憶されるかもしれない。地球温暖化対策を協賛する国連「気候変動枠組条約」の第28回締約国会議(COP28)がドバイで開かれた。具体的な進展を期待したい。◆素が原因という証拠はない」というゴーストのかかる排出規制への拒否感も強い。削減策となると、先進国と開発途上国が激しく対立する。だが、真剣な取り組みを送り出しているのは、この世代である。異常気象が当たり前になり、極端な水が溶け、海面が大幅に上昇してからは、取り返しがつかない。



冬の夜空 三郷 ギリシャ色に

三郷市のTX(つくばエクスプレス)三郷中央駅前の「にのり公園」で11月27日、イルミネーションの点灯が始まった。公園入り口と親水広場を結ぶ約50本のケヤキ並木10本は、同市が先の東京五輪でギリシャのホストタウンを務め、大会後も交流を深めていることから、ギリシャのイメージカラーである青色と白色のLEDライト約3万個が輝いている。イルミネーションには同プラザ指定管理者の大和リースも協力し、同施設前のセコイアには約1万5000個のLEDライトを設置した。点灯時間は毎日午後5時〜10時。来年2月29日まで楽しめる。

短歌、俳句、川柳、年賀状、書 締め切りは12月8日

【募集方法】応募は個人(または同一家族)単位で。教室・グループなどで会員の作品を取りまとめる応募はできません。作品には必ず、住所②氏名③年齢④職業⑤電話番号⑥購読契約している読売新聞販売店名を明記し、〒343-0843 越谷市浦生西町3の9 東武よみうり新聞社「新春読者の紙上作品展」係へお送りください。⑤⑥の項目が一つでも記載されていない場合は無効となりますのでご注意ください。掲載の選考は弊社で行います。応募作品は返却しません。

読者募集 新春読者募集

東武よみうり新聞社は、読売新聞読者のための、2024年1月発行の「新春読者の紙上作品展」の作品を募集します。締め切りは12月8日必着。新しい年を迎えたい喜びを伝える作品を奮ってご寄せください。【募集作品】手作りの年賀状(はがき大の大きさ)▽短歌▽俳句▽川柳▽書(半紙の大きさ)。未発表作品に限ります。各部門1人1点まで。複数投稿は無効。

防犯・監視カメラ 今、屋外の重機、資材が狙われています!! (泥棒・犯罪から狙われにくい環境をつくる) 旧日光街道(足立越谷線) 新田駅入口 ビジネスランド 048-935-0200

下肢静脈瘤は早期の発見が大切です 足にこのような症状はありませんか? 大宮静脈瘤クリニック 院長 春山 興右

医師から 痩せなさい! と言われているあなた! すぐ決断! 井上漢方堂に電話! 3か月で10kg減が目安。正しい理論と長年の実績をもとにあなたにあわせてプランします。

スポーツ報知 今をのこす、夢をつなぐ 03-6831-3355